

2015年北海道新幹線「(仮称)奥津軽駅」開業!

平成24年

1月号

570

- 年頭のあいさつ…………… 1
- 平成23年のできごと… 2
- 町の話題・お知らせ… 3～5
- 町の元気な子ども達他… 6

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎ 0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

新年明けましておめでとうございます



今別町長 小鹿 正義

平成24年の新春を迎え、皆様とともに心からお祝い申し上げます。

昨年は、3月11日のM9.0を記録した観測史上最大の大地震と津波に襲われた東日本大震災、そして福島原発の事故により東北地方をはじめ多くの方々が被災され、農林水産業など様々な分野において大打撃を受けました。被災地の一日も早い復興復旧を願っております。また、町民の多くの皆さんから被災された方々へ、義援金などのご支援とご厚意に対し深く感謝を申し上げます。

昨年「絆」が選ばれ、漢字として「絆」が選ばれ、国民みんなが力を合わせこの大震災の国難を超えていかなければならないという思いが込められております。町では、「海峡いまべつ春まつり」や今別の夏を彩る「いまべつ荒馬まつり」を町商工会や町観光協会等たくさんの方々の団体関係者のご協力により開催し、今別から全国・東北地方へ向けて元気を発信したところであります。

今年も皆さんとともに各種イベントを盛り上げ、町民みんなが元気に暮らせる町づくりを目指して邁進する所存であります。

さて、平成24年の町の財政状況であります。平成22年度は約一億八千万円程度の黒字となりましたが、従来からの青森銀行からの借入金であります借入金を本来なら、平成19年度から3年間で返済すべきものを財政逼迫のため繰り延べし、平成23年度より返済することとして、平成23年度一億五千六百万円、平成24年度一億六千七百万円、平成25年度は一億五千四百万円、あわせて四億七千万円を返済することになります。よって、ようやく町の財政は健全財政となります。

また、懸案でありました広域消防事務組合の負担金につきましては、平成19年度では一億五千五百万円位でありましたが、大改革を行い平成24年度においては一億円を切り、平成26年度では九千万円を下回る見込みであります。平成24年度においては、次の事業を実施していく予定であります。

宅改修工事に一千五百万円を充てることとしております。なお、医師については新しく外科医を採用し、診療業務の充実と環境整備を図る考えであります。

次に、北海道新幹線の「新青森」新函館間は平成27年度末開業予定は皆さんもご承知のとおりであります。新しい情報としては新函館～札幌間の札幌までの延伸計画も明るい見通しとなっております。

わが町に設置される「(仮称)奥津軽駅」の駅舎及び駐車場等についての設計も着々と進み平成25年度からの工事着工もようやく見えてきました。それまでに、平成24年度中に駅前周辺の地盤整備に入る予定であります。

町としては、平成27年度開業となる「(仮称)奥津軽駅」を千載一遇のチャンスと捉えて、町民皆様のご協力をいただきながら北海道新幹線の開業に向けて、(仮称)奥津軽駅周辺整備事業などに取り組みで参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。結びに、皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。年頭のあいさつといたします。



今別町議会議長 明田 平苗

年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平素、議会に対し温かいご理解とご協力、そして激励を賜りながら町政の進捗と議会運営に微力を尽して参りました。その間、町民の皆様から寄せられたご指導とご厚情に対し、改めて敬意と感謝を申し上げます。昨年を顧みますと、記憶に残っているのが、3月11日、我が国の観測史上最大となるM9.0の「東日本大震災」が発生して巨大な津波が押し寄せ、岩手・宮城・福島の3県を中心として多くの死者・行方不明者を生じ、未曾有の大災害であります。当時においては、大きな災害はなかったのは幸いです。幸いですが、防災に対する心がけは以前よりかなり強まりました。

5月の初旬には、宮城県の南三陸町へ支援物資を届けて参りましたが、これも町民各位のご協力の賜と感謝しております。今年、3月に任期満了による町議会議員の選挙が行われる予定です。私たち議員一同は、町民各位の福祉向上と町政進展に町側と協力し、議会の円滑な運営に努力して参りましたが、心を新たに一層活発な議会活動に励む所存でございます。町民各位の益々のご支援とご助言をひとえにお願い申し上げます。表して新年のあいさつといたします。

謹賀新年

平成二十四年元旦



今別町議会

町長	小鹿 正義	副町長	阿部 義治	教育委員長	相内 利男	教育長	澤田 一男	農業委員長	相内 啓紀	選挙管理委員長	上員 一男	代表監査委員	委山 一等	監査委員	平山 多三郎	小島 三千次
副議長	中島 邦彦	議長	明田 平苗	議員	福士 直治	議員	本郷 良克	議員	福士 和比古	議員	小島 勉	議員	長島 三千次			

平成23年 町の主な出来事

【1月】

- ・平成22年今別町文化賞・スポーツ賞授与式
- ・冬休み親子スポーツ大会
- ・ふれあい福祉スポーツ大会

【2月】

- ・今別町消防団鎮火祭
- ・第21回いまべつ町婦人芸能祭
- ・第29回今別町社会福祉大会

【3月】

- ・東日本大震災発生

【4月】

- ・町内小中学校で入学式
(今別小学校に7人の児童が仲間入りしました)
- ・役場で13年ぶりに一般行政職員を採用
- ・東日本大震災の被災地へ町民からランドセルを寄付
- ・全国瞬時警報システム「ジェイアラート」運用開始

【5月】

- ・海峡いまべつ春まつり
- ・町内4会場で地区座談会
- ・今別町議会議員が宮城県南三陸町へ支援物資を届ける

【6月】

- ・今別町消防団定期観閲式
- ・今別町植樹祭
- ・青森北高校今別校舎フェンシング部が第64回青森県高校総体フェンシング競技団体戦で17連覇
- ・初任国家公務員が地方自治実地研修のため今別町へ

【7月】

- ・今別町土砂災害全国統一防災訓練
- ・海峡の家ほろづきで食育体験活動
- ・今別川で「釣り」と魚の賞味体験」開催

【8月】

- ・いまべつ荒馬まつり開催
- ・平成23年度町成人式開催。38人が新成人となる。
- ・今別小学校野球部が外ヶ浜地区防犯野球大会で準優勝
- ・市町村対抗青森県体育大会

【9月】

- ・第19回青森県民駅伝大会
- ・今別町生きがい健康づくりと敬老の集い
- ・今別町道の駅アスクルでNHKラジオ生放送公開収録
- ・東郡中学校英語弁論大会で今別中が全部門制覇
(暗唱の部：田中楓、創作の部：加賀谷光輝)
- ・今別小学校と知内小学校の交流会

【10月】

- ・今別保育園で子育て講座「楽つみき広場」開催
- ・今別町バレーボールクラブが知内町とスポーツ交流

【11月】

- ・今別町褒賞授与式で澤田瑞穂氏、福士和昭氏、吉田明氏が受賞。吉田氏は県褒賞とダブル受賞。
- ・青森明の星高等学校英語スピーチコンテストで全2部門制覇
(暗唱部門：田中楓、スピーチ部門：加賀谷光輝)
- ・今別小学校がホームページコンテストで2年連続県代表
- ・ラブ・いまべつ会東京交流会

【12月】

- ・今別小学校ミニバス部がスポーツ少年団フェスティバル東郡地区予選で10年ぶりの優勝
- ・今別町総合福祉展
- ・今別小学校がホームページコンテストで全国ベスト8

平成23年 広報写真集

(写真は平成23年の広報いまべつで掲載した写真です)



ナマコ漁の水揚げ



いまべつ町婦人芸能祭



7人が入学した今別小学校入学式



海峡いまべつ春まつり



今別町消防団定期観閲式



17連覇の青北高今別校舎フェンシング部



今別町土砂災害全国統一防災訓練



夏の祭典「いまべつ荒馬まつり」



食育体験活動



3月11日の避難状況



青森県民駅伝大会



道の駅アスクルでのNHKラジオ公開収録



文化・芸能・食・笑いが集まり大盛り上がりのいまべつ秋まつり



子育て講座「楽つみき広場」



知内町とのバレーボール交流

ふるさと今別への思いが結集！



大勢で食べる海の幸も格別!!



バス車内では自慢のノドを披露♪

称)奥津軽駅が開業した場合の活用方法や観光・特産物についてなど、貴重な意見が多く寄せられました。また、今後の交流会は荒馬まつりの時期に合わせて、今別で開催してはどうかという提案も頂きました。

会員の皆様は、ふるさと今別への熱い思いが伝わり、会員同士の絆も深まった交流会となりました。



11月20日、ラブ・いまべつ会東京交流会(松本弘世話人会長)が開催されました。12回目を迎えた今年の交流会は、茨城県内のバスツアーとなりました。

映画やドラマの撮影に使用されるワープステーション江戸では、江戸時代の雰囲気を楽しみ、お昼は、大洗ヤマサ水産お魚センター店で豪華な海鮮丼に舌鼓を打ち、お腹も満足したようです。食事を楽しんだあとは、東国三社に数えられ、地震の守り神でもある鹿島神宮を参拝しました。

今回の交流会は40名が参加し、今別町からは3名が参加しました。バス車内では、今年から就任した松本弘新会長の挨拶に始まり、今別町からは、斉藤企画課長より町の状況のほか、北海道新幹線(仮称)奥津軽駅の現在の状況を報告しました。

会員の皆様からは、(仮

今別小学校でもちつき

今別小学校で収穫祭としてもちつきが行われました。

これは、5年生が田植えから稲刈りまで自分たちの手で育てたアネコモチを使って行われ、その収穫に感謝しながら一生懸命もちつきをしました。

また、ついたもちでミズキの木にまゆ玉飾りをし、最後は雑煮やきなこなどでおいしくいただきました。



大きく振りかぶって～！ヨイショ!!

大川平加工グループが鍋コンテストで優勝!!

12月10日、津軽鉄道「津軽中里駅」にて、渡島・下北・津軽の3半島にある団体が参加し、鍋コンテストが行われました。

全6団体が参加したこのイベントには今別からも大川平加工グループ(代表小鹿久子)の5名が参加し、ジャガイモのすいとん汁を振舞いました。

審査方法は、チケットを購入した約100人のお客さんが審査員として参加し、1人3票の投票で、おもしろいと思った団体に投票しました。結果は、大川平加工グループが76票を獲得し、見事優勝しました。

優勝の瞬間には会場から大きな拍手が沸き上がり、「おいしかったよ」「納得の結果だ」と称賛の声が上がりました。代表して表彰状を受けた本郷まつ子さんは、「生産者のジャガイモが評価されたことが何よりうれしい。これからの励みになりました」と喜びを語りました。



優勝した大川平加工グループのみなさん



大川平加工グループでは、地元の食材と愛情にこだわり、じっくりと煮込みました。



優勝の喜びを最高の笑顔で表わす今小ミニバス部

10年ぶりの快挙!! ～今小ミニバス部優勝～



優勝に感極まり、抱き合って涙する選手とコーチ陣

11月26・27日の二日間、蓬田小学校体育館において、青森県スポーツ少年団フェスティバル・ミニバスケットボール競技会の東郡地区予選が行われ、今別小学校ミニバス部が見事優勝を果たしました。

苦戦を強いられた準決勝の蓬田小戦は、14点差からの劇的な逆転勝利をおさめ、勢いをそのままに決勝の蟹田小戦に臨み、接戦の末に見事優勝を果たしました。

優勝の瞬間は選手たちが涙を流しながら抱き合っており、感動のシーンが見られました。今小ミニバス部が優勝したのは10年ぶりとのこと、キャプテンの柚谷梨々さん(6年)は、「今まで練習してきた成果が発揮できたのでとても嬉しかった」と喜びを表しました。また、監督の工藤広一先生は「道のりは険しかったが、よく頑張ってくれました。この優勝は子ども達だけでなく、スタッフや父兄の皆さんの協力があったからこそ優勝です」と話されました。

犯罪と事故のない町を目指して

12月13日、外ヶ浜地区交通安全協会今別支部、交通指導隊、交通安全母の会、防犯協会、防犯指導隊が協力し、県下一斉特別警戒取締活動を実施しました。

この活動は、年末年始の交通事故の発生を未然に防止することを目的として行われています。

この日は、外ヶ浜警察署・今別駐在所の警官とともに、街頭及び町内飲食店を巡回し、防犯の呼びかけや、交通指導を行いました。



自動車を通りかかる人に交通安全を呼びかけ

懐かしの写真や華麗なステージで大盛り上がり



大爆笑の「漫芸」

11月20日、開発センターにおいて、「高橋竹山メモリアルステージブルーロード角付笑劇場」が開催されました。本来、このイベントは竹山の100周年を記念して今年3月13日に開催する予定でしたが、直前に東日本大震災に見舞われたため、延期を余儀なくされ、今回の開催となりました。ステージでは、民謡や手踊り、津軽三味線のほか、津軽圭助さんによる「漫芸」が披露され会場は大爆笑に包まれました。また、会場には、高橋竹山が活躍していたころの写真や、昔の東青地区の写真が飾られ、当時の写真に足を止める方も多く見られました。



会場には多くの方が詰めかけ、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。懐かしの写真に見入っています



心に響く歌声に感動



立花さんとデュエットする入所者

12月3日、グループホームふれあいの里に、大泊出身で歌手の立花竜司さんが訪問し、入所者に歌を披露しました。入所者は立花さんの歌に合わせて踊ったり、一緒に歌ったりして、楽しいひとときを過ごしました。



立花さんの歌は入所者の心を満たしてくれました。

今別町総合福祉展開催



会場にはたくさんのおいしい料理や海・農産物が並び、買い求める人で賑わいました。



健康体操をする来場者。皆さんいい角度です。

12月4日、今別町開発センターにおいて、今別町社会福祉協議会（太田邦彦会長）主催の第28回今別町総合福祉展が開催されました。会場では「今別の味展」として、海・農産物、家庭料理、保存食などのほか、しめ縄や手芸品などが販売されました。また、福祉活動の写真や水墨画、掛け軸などの展示コーナーでは、多くの作品が展示されました。歳末たすけあいチャリティー企画では、よさこいやドップ引き、講師を招いての健康体操も行われました。そのほかにも、カラオケや踊りの披露、お楽しみ抽選会が行われました。

<アルコール依存への道>

飲酒をしているからといって、必ずしもアルコール依存症になるわけではありません。しかし、本人が初期段階で気づくことは難しいと言われています。お酒を少しでも飲まれる方、まずは、下のチェックをしてみてください。

Q、過去6ヶ月間に次のようなことがありましたか？

	内 容	点数
1	酒が原因で、大切な人（家族や友人）との人間関係にひびが入ったことがある	ある 3.7 ない -1.1
	せめて今日だけは酒を飲みたいと思っても、つい飲んでしまうことが多い	あてはまる 3.2 あてはまらない -1.1
3	周囲の人（家族・友人・上役など）から大酒飲みと非難されたことがある	ある 2.3 ない -0.8
	適量でやめようと思っても、つい酔いつぶれるまで飲んでしまう	あてはまる 2.2 あてはまらない -0.7
5	酒を飲んだ翌朝に、前夜のことをとところどころ思い出せないことがしばしばある	あてはまる 2.1 あてはまらない -0.7
	休日には、ほとんどいつも朝から飲む	あてはまる 1.7 あてはまらない -0.4
7	二日酔いで仕事を休んだり、大事な約束を守らなかったりしたことが時々ある	あてはまる 1.5 あてはまらない -0.5
	糖尿病、肝臓病、または心臓病と診断されたり、その治療を受けたことがある	ある 1.2 ない -0.2
9	酒がきたときに、汗が出たり手が震えたり、イライラや不眠など苦しいことがある	ある 0.8 ない -0.2
	商売や仕事上の必要で飲む	よくある 0.7 ときどきある 0 めったにない -0.2
11	酒を飲まないと寝つけないことが多い	あてはまる 0.7 あてはまらない -0.1
	ほとんど毎日、3合以上の晩酌をする（ウイスキーなら1/4本以上、ビールなら大瓶3本以上）	あてはまる 0.6 あてはまらない -0.1
13	酒の上の失敗で警察のやっかいになったことがある	ある 0.5 ない 0
	酔うといつも怒りっぽくなる	あてはまる 0.1 あてはまらない 0
	合計	

（久里浜式アルコール症スクリーニングテスト）

<判定方法> ※各項目の点数を合計して下さい

2点以上：重篤問題飲酒群…専門医療機関と相談をすすめます。
2～0点：問題飲酒群…とても注意が必要。場合によっては相談が必要。
0～-5点：問題飲酒予備軍…アルコールの関わり方を考える必要。
-5点以下：正常飲酒群…今のところは大丈夫です。

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

日本のアルコールと文化



年末年始、人も集まり、お酒を飲む機会も多いのではないのでしょうか。日本人は古くからお酒は社会の「潤滑油」として、重要な役割を担ってきました。しかし、世界から見ると日本は最もお酒に関する意識が「かなり寛容」または「ルーズ」と言われていることはご存じでしょうか。その中でも青森県は特にアルコールの消費量も多く、飲酒と酔いに関して「ルーズ」と言われているようです。青森県が短命県なのは、この多量飲酒も関係があると考えられています。

アルコール依存症は、自分には関係ないと思われがちですが、アルコール依存症の入口は間口が広く、左のチェックリストでもわかるように、お酒を飲む人なら誰でもなる可能性があります。意外と身近に入口は待っています。

<アルコール依存症のもたらす問題>

- ①離婚、家族関係の崩壊
- ②失業、経済破綻
- ③早死（アルコール依存症の平均寿命は50歳代といわれます）
- ④内科疾患（ガン、糖尿病、肝臓疾患）
- ⑤うつ、自殺、精神疾患
- ⑥飲酒したことによる事故

などで、治療や発見が遅いほど、最終的には命を落とすこととなります。また、アルコール依存症の発見を遅らせる原因のひとつには、日本の飲酒に寛容な文化があります。「酒の席のことだから・・・」という理由で許されてしまう。特に青森県は多量飲酒者も多く、飲酒することに対して寛容な風土があるようです。

これらのことを自覚して、飲酒の機会を日本古来のコミュニケーション文化として「楽しむ」ことが必要ではないでしょうか。

年金事務所からのお知らせ

【20歳になったら国民年金】

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることとなります。収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は「学生納付特例制度」（学生のみ）、「若年者納付猶予制度」（30歳未満）などの保険料免除制度があります。

【国民年金（基礎年金）3つのメリット】

- ① 老後基礎年金
老後を支えます
- ② 障害基礎年金
病気やけがで障害の状態になった時に支えます
- ③ 遺族基礎年金
加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます

《問合せ先》ねんきんダイヤル 0570-05-1165
(平日 8:30~17:15)
IP電話・PHSからは 03-6700-1165

平成24年申告相談のお知らせ

※相談時間（午前9時～11時50分）（午後1時～4時）

対象地区名	期 日	場 所	備 考
奥平部・綱不知	2月7日(火)	奥平部集会所	集 会 室
砂 ヶ 森	2月8日(水)	多目的集会所	和 室
巽 月	2月9日(木)	巽 月 会 館	二階和室
大 泊	2月14日(火)	大泊文化会館	〃
山 崎	2月15日(水)	山崎文化会館	和 室
関 口	2月16日(木)午前	関 口 会 館	〃
鍋 田	2月16日(木)午後	鍋 田 会 館	〃
村 元	2月17日(金)	村 元 会 館	〃
大川平(上・中町)	2月21日(火)	大川平文化会館	小 会 議 室
大川平(下町)	2月22日(水)		
二 股	2月23日(木)	二股福祉会館	和 室
浜 名	2月24日(金)	浜 名 公 民 館	二階和室
今 別	2月28日(火)	今別町中央公民館	集 会 室
団 地・西田	2月29日(水)		
全 町 申 告	3月1日(木)	今別町中央公民館	〃
	3月2日(金)		
申 告 予 備 日	3月6日(火)	※上記日程が変更及び中止のときは予備日に変更になります。	〃
	3月7日(水)		

◇申告の際に持参するもの◇
 ◎印鑑 ◎生命保険料控除証明書 ◎地震保険料控除証明書 ◎年金支払通知書（ハガキ） ◎医療費支払領収書（タクシー利用の場合は領収書を持参すること） ◎預金通帳（還付又は納付の際に必要です） ◎源泉徴収票（給与所得者・年金受給者）
 ◎社会保険事務所より送付されている国民年金保険料控除証明書
 《問合せ先》 総務課 税務担当 TEL 35-3008

巡回相談のお知らせ

東地方福祉事務所では、配偶者暴力相談支援センター（DVセンター）として、身体的・精神的な暴力や離婚など様々な悩みについて、電話や来所による相談を行っています。

今回、面談による相談をより多くの方が利用できるよう、婦人相談員が月1回地域に出向いて巡回相談を実施することになりました。

みなさんのお近くの相談会場、開催日時は次のとおりです。

場所	今別町開発センター
日時	1月17日（火）、2月14日（火） 午後1時～午後3時

相談を希望される方は当日直接会場にお越し下さい。また、事前に電話等で予約いただくことも可能です。
詳しくは下記に電話またはメールで照会ください。

問合せ先：東地方福祉事務所
(東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室)
電 話 017-734-9951
メールアドレス HI-FUKUSHI@pref.aomori.lg.jp

今別町農業委員会からのお知らせ

- ゆとりある老後のために、農業年金に加入しましょう。
農業従事者なら誰でも加入できます。詳しくは今別町農業委員会までお問い合わせください。
- 大切な農地を守りましょう。
耕作放棄地防止のため、農地パトロール等で現地調査し、遊休農地所有者に是正指導することになっています。
農地のことなら何でもご相談下さい。
- 農業委員選挙人名簿登録申請書を提出しなかった場合、農業委員会の選挙権がなくなり、投票及びリコールもできなくなってしまいます。10アール（約1反歩）以上の農地を所有している経営主は忘れずに提出して下さい。

《問合せ先》 今別町農業委員会 TEL 35-3005

「あおもり型産材エコポイント」と「地域材活用促進支援(現金助成)」について

県では、杉等の県産材の利用促進と、木材使用による二酸化炭素の排出抑制を目的として、一定量以上の認証県産材を使用した木造住宅の施主に対して、①県産材を使用した家具・建具等と交換できる「あおもり型県産材エコポイント」と②使用量に応じて現金を助成する「地域材活用促進支援」を実施しております。

◇助成対象物件◇

平成23年3月1日～平成24年2月末までに購入したあおもりの木（認証県産材）で、県内に建築する一般住宅・商店・事務所・その他建築物の新築やリフォーム

◇助成内容◇

- ①「あおもり型県産材エコポイント」
(最大21万円相当の家具・建具などの木工品と交換)
- ②「地域材活用促進支援」
(使った木材の量に応じて最大40万円キャッシュバック)
上記2つをあわせると、最大で61万円相当の助成があります。
※ただし、木材使用量などの条件があります。(右表参照)

◇申込期限◇ 平成24年2月末まで

◇申込・問合せ先◇

◎青森県産材認証推進協議会（青森県木材協同組合内）
TEL 017-739-8761
◎県庁林政課林産振興グループ TEL 017-734-9517

新 築	
県産材 エコポイント	① ア 使用木材の80%が認証県産材 イ 認証県産材を25㎡以上使用 ※ア・イのいずれか ② 認証県産材の50%以上がスギ材
地域材 活用促進支援	① 認証県産材10㎡以上使用

リ フ ォ ー ム	
県産材 エコポイント	① 認証県産材1㎡以上使用 ② 認証県産材の50%以上がスギ材
地域材 活用促進支援	① 認証県産材5㎡以上使用 ② 使用木材の50%以上が認証県産材

イマダス

まちの行事予定

(1/1~2/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

1/4 (水)	・官公庁仕事始め	今別町
7 (土)	・今小ミニバス県大会《マエダアリーナ》	教育
	・親子ベタンク大会	教育
13 (金)	・今別町新年会	総務
	・入学説明会《今別中学校》	教育
14 (土)	・バルーンアートづくり	教育
16 (月)	・小・中学校3学期始業式	教育
19 (木)	・今別町文化・スポーツ賞授与式	教育
20 (金)	・町ふれあい福祉スポーツ大会《今別中学校》	社協
21 (土)	・フィットネス講習会《今別町中央公民館》	教育
26 (木)	・第2回高齢者世帯のつどい《今別町開発センター》	社協
	・国民健康保険税第6期納期限	税務
31 (火)	・後期高齢者医療保険料第7期納期限	町民
	・介護保険料第6期納期限	福祉
2/2 (木)	・行政・人権相談《今別町中央公民館》	総務
3 (金)	・第30回今別町社会福祉大会《今別町開発センター》	社協
8 (水)	・幼児フツ素歯面塗布	福祉

合格おめでとう

第162回全国商工会連合会珠算検定合格者

4級 太田 悠也 (今別中1年)

5級 小鹿 夏海 (今別小5年)

第163回全国商工会連合会珠算検定合格者

3級 平野内 晃大 (今別小5年)

いまべつ町婦人芸能祭参加者募集中!!

平成24年2月11日(土)午前9時半から今別町開発センターで行われる、「いまべつ町婦人芸能祭」の参加者を募集しています。

参加希望者は下記までご連絡下さい。

《問合せ先》今別町教育委員会 TEL 35-2157

戸籍の窓口

(11月1日から30日までの届出分)

お誕生おめでとうございます

村川 蒼空(敏則) 二股

今別の姿

(平成23年11月30日現在)

面積	125.28km ²
人口	3,351人(-6)
男	1,560人(-2)
女	1,791人(-4)
世帯数	1,563 (-5)
()内は前月比	

お悔やみ申し上げます

藤巻 コヨ (104) 砂ヶ森
嶋中 きく江 (92) 大川平
嶋中 行夫 (77) 大川平

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出下さい。

2学期頑張ったことは理科です。理科では、目の勉強をしました。いろいろな目の形があったけど、きちんと勉強できたので良かったです。あと算数では、図や表を使って考える勉強をがんばりました。最初は難しかったけど、少しずつできるようになってきたので良かったです。



①鈴木 翔弥
②浜名
③消防士

2学期頑張ったことは野球です。なぜなら、最後の大会で優勝という目標を持ってがんばったからです。ほくは最後の大会で優勝したかったので、先生に「ノックの打球をもっと強くしてください」と頼みました。すると先生が「厳しいノックに変えてくれました。厳しいノックにした成果が出たのはわかりませんが、結果は準優勝でした。決勝まで行っただけ、最後の最後に気持ちで負けてしまいました。



①中村 魁
②大川平
③プロ野球選手
になって日本
ハム入団

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢

平成24年経済センサス 活動調査にご協力ください

《調査の目的》

この調査は、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状況を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的としています。

《調査の期日》

平成24年2月1日現在で実施します。

《調査の対象》

全国すべての事業所が対象です。

《調査事項》

経営組織、事業所の開設時期、従業者数、事業所の主な事業内容、売上及び費用の金額、事業別売上金額などを記入していただきます。

《調査の方法》

各事業所に事前に配布してある調査票に記入の上、郵送して下さい。

平成24年
経済センサス
活動調査

平成24年
2月1日
(水)

「経済の国勢調査」です。全国すべての
企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

- この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
- 提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

経済センサス 検索

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

この広報が皆さんに届くのは年明け早々だと思いますが、初詣は済みましたか?今年一年が町民の皆さんにとって良い年であれば幸いです。

今年も辰年です。年男・年女の皆さんおめでとうございます。自分は成年なので、年男にはまだまだ先か。あつと、あまり言つと年がばれる(汗)。

新年早々、嬉しい話題を一つ。12月号広報でもお伝えした、今別小学校のホームページコンテストの経過ですが、現在のところ全国ベスト8に選考されました。「現在のところ」というのは、ベスト8に選考された小学校と、他の賞の受賞が決まっている2校を合わせた10校が、1月28日に東京での表彰式に臨み、その場で大賞を含めた4つの賞の受賞校が発表されるというものです。

今別小学校は、ホームページ開設から2年と少しという短い歴史ながら、2年連続で県代表に選ばれ、そのうえ、すでに全国ベスト8にまで選ばれるというのは、ものすごいことです。これも、先生方や父兄の協力があったことですね。素晴らしい!

これからも良いホームページを作っていくってほしいですね。

(広報担当 奥崎 匠)